

サッカー

総合体育大会

予選リーグ

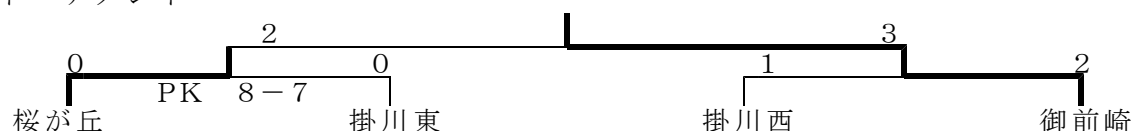
Aグループ

	桜が丘	掛川西	浜岡	菊川東
桜が丘		○ 1-0	● 0-1	○ 2-0
掛川西	● 0-1		○ 1-0	○ 2-0
浜岡	○ 1-0	● 0-1		△ 0-0
菊川東	● 0-2	● 0-2	△ 0-0	

Bグループ

	菊川西	御前崎	掛川北	掛川東
菊川西		● 0-2	○ 4-0	● 1-2
御前崎	○ 2-0		○ 5-1	○ 2-1
掛川北	● 0-4	● 1-5		● 0-4
掛川東	○ 2-1	● 1-2	○ 4-0	

決勝トーナメント



大会結果 優勝 御前崎 準優勝 桜が丘 3位 掛川東、掛川西

大会寸評

掛川市立西中学校 初鹿野 亮

予選リーグAグループは、第1シードの桜が丘中が初戦の浜岡中戦で相手のスピードに本来の力を発揮できず敗戦したが、その後は本来の技術の高いプレーを見せ予選1位突破を決めた。予選2位通過は、粘り強い守備と少ないチャンスをゴールに結びつけた掛川西中となった。予選リーグBグループは、第2シードの菊川西中が予選敗退する波乱となった。1位通過を決めたのは、技術の高いパスワークを武器として戦う御前崎中。2位通過を決めたのは、スピードを活かしたプレーが持ち味の掛川東中となった。

決勝第1試合の桜が丘中対掛川東中は、一進一退の好ゲームとなった。50分では勝負が決まらずPK戦となったが、PKをすべて決めた桜が丘中学校が勝利した。準決勝第2試合の御前崎中対掛川西中戦は、掛川西中が先制点を決め、粘り強い守備で御前崎中を苦しめるも、スペースを上手く使った御前崎中が、チャンスを多く作り出し逆転に成功し勝利した。

決勝戦は桜が丘中対御前崎中の戦いとなった。試合は、共に多くのチャンスを作りだし、最後まで勝負の行方のわからない好ゲームとなった。2対2で迎えた後半の終盤。御前崎中のパスワークからのゴールが決まり3対2となった。桜が丘中も最後まであきらめない姿勢を見せたが試合終了。御前崎中が小笠の頂点に輝いた。

優勝作文

学校組合立御前崎中学校 高塚 慎

今、振り返ると「ありがとう」の言葉を伝えなければならない人が、本当にたくさんいます。いつも厳しく、時には優しく、丁寧に指導してくれた先生。朝早くても遠くまで車で送ってくれたり、弁当を作ってくれ、いつも支えてくれたお父さん、お母さん。このように感謝しなければいけない人はたくさんいます。その中でも、一番感謝しているのは、一緒に部活動がんばってきた仲間です。自分たちで、声を出し合っ、励まし合ってきたから県大会出場できたと思います。今まで僕たちを支えてくれたみなさん、本当にありがとうございました。